

ワーク課題の評価チャート

このチャート用紙はあくまで目安であり、医学的根拠があるものではありませんのでご容赦ください。

定期的につけることで現状の課題が対象児に適しているか、次の段階への見極めに活用できると考えています。

いずれの評価チャートにも支援の手だてとなるヒントを付属しているので合わせて利用してみてください。

①言語系課題に関する評価

言語を扱った課題に則して作っています。参考として言語の簡単な発達過程の早見表もつけているので活用してみてください。課題はマッチング課題やカード課題、プリント課題など種類は問いません。

②マッチング課題に関する評価

マッチング課題に関する評価チャートになります。マッチングの内容を問わず使うことが出来るようになっています。

③点つなぎ・まちがい探し・仲間分けなどへの評価（選択的注意への課題）

プリント上などで行う、視知覚課題に関する評価チャートになります。視野や眼球運動などの評価と合わせて使用してください。

（製作者情報）

小児 OT けん先生 ホームページ <http://www.nkenshiro.work/>

instagram <https://www.instagram.com/kenchan.kids>

ワーク評価表 言語系課題に関する評価

氏名：	日時：
-----	-----

【 ワークへの評価 】

ワークのタイトル	タイトル：
課題の内容を理解して取り組んでいますか？	(はい) ・ (いいえ)
集中して取り組んでいますか？	(はい) ・ (いいえ)
修正ややり直しをせずに取り組んでいますか？	(はい) ・ (いいえ)
間違いに行えていますか？	(はい) ・ (いいえ)
手助けを行わずに行えましたか？	(はい) ・ (いいえ)
※必要であった場合には回数を記載	(回数： 回)
時間をかけずに課題をこなせましたか？	(はい) ・ (いいえ) (時間 約 分)
【コメント】	

【 「はい」の数 】

0 から 2 個程度	課題の難易度が高すぎる可能性あり、必要に応じて内容の変更も検討してください
3 から 4 個	芽生え期の可能性あり、引き続き支援行ってください
5 から 6 個	課題をこなせる様になっているか、課題が簡単すぎるのかもしれませんが。頃合いを見て次のステップに進んでみましょう。

【 言語・概念の理解 年齢別参考表 】

参考年齢	発達過程	備考
3 歳前半	感情の理解 3 語連鎖 (例：大きい赤い帽子) 疑問詞 (なに、どこ、だれ)	・ 表情の理解自体は 2 歳後半より可能
3 歳後半	細かい身体部位を言える 両親の名前を言える 2 語連鎖文の理解	・ 目、鼻、口などの理解は 1 歳後半頃より可能であるが、細かい部位は 3 歳頃
4 歳	受動態の理解 (～された) しりとり遊びができる 昨日の話ができる	
5 歳～ 6 歳以降	反対語の理解 複雑な文の理解 時間概念 (曜日など)	

- ・ 参考表の年齢は平均であり、習得できる時期は子供によって異なります。
- ・ 子供の特性によっては、低い年齢の課題より高い年齢に設定している課題の方が簡単であることがあります。
- ・ 言語系マッチングが全て行えるようになったら、読み書きの練習への移行が望ましいです。

ワーク評価表 マッチング課題に関する評価

氏名：	日時：
-----	-----

【マッチングを行う個数】

個	課題の進行状況に合わせて、個数の調整を行い段階付けを行ってください。 難しい場合はマッチングを行う個数を落として評価してみてください。
---	--

【マッチングの要素】 マッチング課題で扱う要素をチェックしてください。(その他の場合は空欄記載)

色	形	シンボル	写真	実物	イラスト	キャラ	シンボル		

【ワークへの評価】

ワークのタイトル	タイトル：
課題の内容を理解して取り組んでいますか？	(はい) ・ (いいえ)
集中して取り組んでいますか？	(はい) ・ (いいえ)
修正ややり直しをせずに取り組んでいますか？	(はい) ・ (いいえ)
間違わずに行えていますか？	(はい) ・ (いいえ)
手助けを行わずに行えましたか？	(はい) ・ (いいえ)
※必要であった場合には回数を記載	(回数： 回)
時間をかけずに課題をこなせましたか？	(はい) ・ (いいえ)
	(時間 約 分)

【コメント】

--

【「はい」の数】

0から2個程度	課題の難易度が高すぎる可能性あり、必要に応じて内容の変更も検討してください
3から4個	芽生え期の可能性あり、引き続き支援行ってください
5から6個	課題をこなせる様になっているか、課題が簡単すぎるのかもしれませんが、 頃合いを見て次のステップに進んでみましょう。

【マッチング課題の評価におけるフローチャート】

・支援の手だてとして参考にしてください。

マッチングは行えないが何を探すのかは言葉で説明ができる。	・注意機能の影響を受けている可能性があります。点つなぎ、間違いさがしなどのワークの結果と組み合わせてみてください。 ・眼球運動の影響を受けている可能性があります。確認してみてください。
途中で手が止まってしまう。	・情報量が多すぎて処理しきれない可能性があります。マッチングの個数や要素を少ないものに調整してみてください。 ・つまみ動作などが難しい場合があります。確認をお願いします。
似た色の判別が難しい。	・色彩感覚の偏りや色盲の可能性がありますが。確認をお願いします。
形の判別が難しい。	・視覚性認知や視覚の問題があるかもしれません。図形描写や文字の書き取りなどの課題をチェックしてみてください。

ワーク評価表 点つなぎ・まちがい探し・仲間分けなどへの評価（選択的注意への課題）

氏名：	日時：
-----	-----

【ワーク難易度】

(点・まちがいの数)	個	(図形の複雑性) ※直観で構いません。○をつけてください。 かんたん・ふつう・複雑(ごちゃごちゃしている)
------------	---	--

【ワークへの評価】

評価時または手助けを行う時に、どこが（上下左右）見つけにくいかわ確認をお願いします。

ワークのタイトル	タイトル：
課題の内容を理解して取り組んでいますか？	(はい) ・ (いいえ)
集中して取り組んでいますか？	(はい) ・ (いいえ)
修正ややり直しをせずに取り組んでいますか？	(はい) ・ (いいえ)
間違いなく行えていますか？	(はい) ・ (いいえ)
手助けを行わずに行えましたか？	(はい) ・ (いいえ)
※必要であった場合には回数を記載	(回数： 回)
時間をかけずに課題をこなせましたか？	(はい) ・ (いいえ)
	(時間 約 分)

【コメント】

【 「はい」 の数 】

0 から 2 個程度	課題の難易度が高すぎる可能性あり、必要に応じて内容の変更も検討してください
3 から 4 個	芽生え期の可能性あり、引き続き支援行ってください
5 から 6 個	課題をこなせる様になっているか、課題が簡単すぎるのかもしれませんが。頃合いを見て次のステップに進んでみましょう。

【課題の評価におけるフローチャート】

・支援の手だてとして参考にしてください。

部分的に見つけるのが難しい (右側のみ、上側のみなど)	・視野や眼球運動の影響を受けているのかもしれませんが。
途中で手が止まってしまう。	・情報量が多すぎて処理しきれない可能性があります。課題の難易度を下げて対応してみてください。
似た色の判別が難しい。	・色彩感覚の偏りや色盲の可能性がありますが。確認をお願いします。
筆圧が弱い・線が波打つ	・ペンの握り方や姿勢の影響を受けている可能性があります。道具の工夫や必要であればクッションや足台の利用を検討してみてください。